

江別市における 2005 年のカバノキ属飛散動向

○ 国安岳（北海道大学）、大竹正枝（北海道大学）、村野紀雄（酪農学園大学）、

<はじめに>

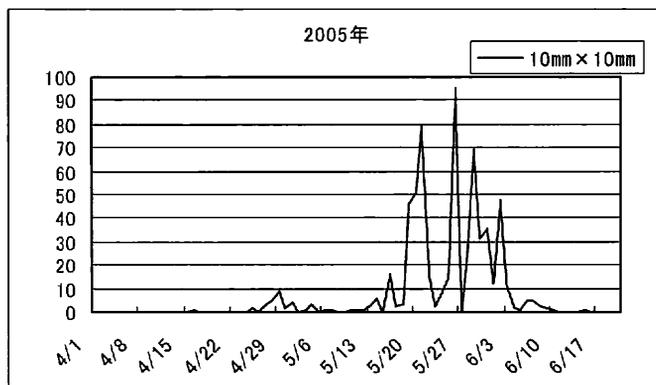
北海道では地域的な花粉症としてカバノキ属花粉症があり、1990 年代初めから花粉症患者が増加している。このため、地域の花粉飛散動向を知ることは花粉症予防などにおいて重要である。そこで、2001 年から毎年北海道江別市の酪農学園大学においてカバノキ属 (*Betula*) の空中花粉飛散調査を行ってきた。ここでは 2005 年における飛散動向について報告する。注目し、他の年との比較などを行う。

<方法>

ダラム型花粉捕集器を酪農学園大学中央館屋上 (38.8m) に設置し、毎朝定時にスライドガラスの交換を行い、ゲンチアナバイオレットゼリーで染色しカバノキ属花粉を計数した。計数したものは 1cm² で換算して使用した。

<結果>

2005 年の花粉飛散は 4 月 14 日に初観測され、4 月 27 日に飛散開始、5 月 26 日に最大捕集日を観測し 6 月 10 日に飛散終了した。05 年はこれまでの年に比べると春先の気温が上がらず若干遅めの飛散開始となったことが考えられる。特に 5 月の気温が例年を大幅に (平均気温で約 2°C) 下回ったため飛散ピークが 5 月の後半にずれ込んでしまったものと考えられる。総飛散数では昨年の半分程度の飛散となったが、観測開始からの 5 年間では 2 番目に多い飛散量となった。



01 年から 05 年のカバノキ属花粉飛散状況

	初観測日	飛散開始日	飛散終了日	飛散期間	最大捕集日	最大捕集数	総数
01 年	4 月 21 日	4 月 22 日	6 月 5 日	45 日	5 月 12 日	29	168
02 年	4 月 5 日	4 月 19 日	5 月 25 日	37 日	5 月 6 日	149	268
03 年	4 月 26 日	4 月 28 日	6 月 28 日	64 日	5 月 18 日	55	482
04 年	4 月 18 日	4 月 18 日	6 月 16 日	60 日	5 月 11 日	296	1463
05 年	4 月 14 日	4 月 27 日	6 月 10 日	45 日	5 月 26 日	95	626